
Casas dos Pastorinhos

について

羊飼いの子供たちの家 (Casas dos Pastorinhos)

聖地ファティマ(Fátima)から約2キロ、小村アルジュストレル(Aljustrel)は、ファティマの奇跡の目撃者となった3人の牧童たちールシア(Lúcia)と、ともに羊の番をしていた従弟妹のフランシスコ(Francisco)、ジャシント(Jacinta)ーが生まれた村です。

造りも簡素なところもたいへんよく似た、子供たちが暮らしていた平屋の家々は、今も訪れることができます。ジャシントとフランシスコの兄妹が暮らしていた家は1888年築、200メートルほど離れて従姉のルシアの家があり、こちらは1885年築です。ルシアの家とならんでアルジュストレル邸博物館(Casa-Museu de Aljustrel)があり、農具、台所道具、衣類、家具などの展示品が、20世紀初頭の山地の人々の日常生活をかいま見せてくれます。

問い合わせ先

Aljustrel - FÁTIMA
